

# 平成 24 年度 第 1 回 磐田市歴史文書館運営審議会

日時 平成 24 年 8 月 9 日 ( 月 ) 13 : 30 ~ 15 : 11

場所 磐田市竜洋支所 2 階 会議室

出席者 市歴史文書館運営審議会委員 7 名

鈴木直会長 小杉副会長 鈴木潔委員 高橋委員 市川委員 杉浦委員  
石川委員

出席職員 教育委員会事務局職員 6 名

飯田教育長 鈴木事務局長 山崎課長 佐藤館長 山室副主任 永井囑託

傍聴人 なし

議事 1 . 報告事項

(1)非現用公文書等の移管選別状況について

〔事務局より説明〕

〔委員からの意見〕

**歴史文書館準備段階での先進地視察では、保存率 3 % という話であった。現在、歴史文書館の保存率は 5 6 % とのことだが、廃棄する文書が少ないのではないか。**

( 回 答 ) 歴史文書館では、各課へ移管文書の指定をしており、そこで既に約 28 % になっている。そして、こちらで選別をするので、さらに低くなっている。また、開館当初、国立公文書館の指導もあり、50 % をめどにしてきた。しかし、保存スペースの問題もあり、選別の制度を上げる取り組みをしようとしている。また、マイクロフィルム化も対応の 1 つと考えている。

(2)平成 24 年度前期 ( 第 9 回 ) 企画展について ( 大池の灌漑をめぐる争いと松岡霊社 )

〔事務局より説明〕

〔委員からの意見〕 なし ( 承 認 )

(3)レファレンス利用状況について

〔事務局より説明〕

〔委員からの意見〕

**レファレンスは、土日祝日は閉館なのか。社会人は利用しにくい。**

( 回 答 ) 土日祝日は閉館している。平日に電話をいただければ、郵送によるコピーサービスに対応している。

**レファレンス内容に、「自治会などの講話に、地震関係資料がほしい」ということがあるが、地域に対して昔のビデオなど、どんなものがあるかを知らせてほしい。**

( 回 答 ) 目録を提示していきたい。写真等は登録の途中である。

**写真は、各市町村の広報のものが多いのか。**

( 回 答 ) 広報だけでなく、事業課の写真も保存している

**竜洋の写真が多いのはなぜか。**

( 回 答 ) 竜洋町史を作るとき、庁内から集めたためである。

**古文書解読依頼は無料でやってもらえるのか。**

( 回 答 ) 磐田に関するものであれば、レクチャーする形で対応している。

**レファレンス内容は、分野別に集計しているか。**

(回 答) 集計し、今後に活かしていきたい。

(4)地域資料の受入れ整理状況について

〔事務局より説明〕

〔委員からの意見〕

**寄贈者の住所地は。**

**寄贈者の居住地が大字くらいまでわかるといいが。**

(回 答) どこの地区にお住まいかは示したい。

**寄贈書籍の扱いはどうしているか。**

(回 答) 磐田市に関するものは、基本的に閲覧図書室へ配架する。目録を作っている  
ので、配架されていなくても利用できるようにしている。

(5)歴史学習会について( 福田町史編さん事業講演会 古文書解読講座)

〔事務局より説明〕

〔委員からの意見〕 なし (承認)

(6)福田町史編さん事業について( 事業の進捗状況 福田町史展)

〔事務局より説明〕

**福田町史展の会場は鍵がないが、指定文化財を借りた場合、心配である。**

(回 答) 福田町史編さん事業の資料調査で出てきたものを中心に展示したい。文化財  
の展示ではない。現在、ケースに入るものを中心にして、検討中である。

## 2. 協議事項

(1)企画展について( 平成 24 年度後期(第 10 回)企画展 平成 25 年度前期(第 11 回)企画  
展)

〔事務局より説明〕

〔委員からの意見〕 なし (承認)

(2)歴史文書館要覧について

〔事務局より説明〕

〔委員からの意見〕

**文書館設置の時の提言の取組み状況を入れたらどうか。**

(回 答) 取組み状況を入れるようにしたい。

**歴史文書館が順調に育っていくために、後押ししたい。**

**県内に、公文書館を持っている市はあるか。**

(回 答) 県、袋井市に動きがあった。

**要覧は、5 年 10 年という時間で作るのか。**

(回 答) 要覧は区切り区切りで発行し、前年度の実績は年 1 回報告することとした  
い。

## 3. その他

〔委員からの意見〕

**図書館との住み分けをそろそろ検討する時ではないか。**

(回 答) 当初は、資料を二重に収集することにより、手間等を心配した。実績を重ね  
つつあるので、図書館との打ち合わせも行っている。場合によっては、図書

館から移管されたものもある。また、図書館からレファレンスの問い合わせもきている。お客様利便に配慮している。

**民俗資料は、文書館で保管すべきものか。**

(回答) 埋蔵文化財センターで対応していくべきと考える。

**市の南部にある文化財は、高台の方に移して保管できないか。**

(回答) 個人所有なら所有者の了解が得られれば、市指定の文化財に限定して考えてもいいのでは。